

令和3年7月1日

令和3年第2回神奈川県議会定例会

国際文化観光・スポーツ常任委員会報告資料

スポーツ局

目 次

	ページ
1 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会について……………	1
2 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会 (ねんりんピックかながわ2022) について……………	16
3 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた県立スポーツ施設の休館等について……………	21

1 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会について

(1) 概要

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」という。）の県内開催競技は、江の島でのセーリング、横浜国際総合競技場でのサッカー、横浜スタジアムでの野球・ソフトボール及び相模原市、山北町の一部をコースに含む自転車競技ロードレースの4競技となっている。昨年3月に東京2020大会の延期が決定されたが、県では、大会の成功に向けて、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下「組織委員会」という。）や市町村等の関係者との協議・調整や、セーリング競技会場となる湘南港の既存艇の移動をはじめとする大会開催に向けた諸準備を着実に進めてきた。

また、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図るため、組織委員会等関係者と協議会を設置し検討を重ねている。こうした中、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、聖火リレーの公道走行及びライブサイトについては中止することとした。

(2) 新型コロナウイルス感染症対策

ア 国・組織委員会の動き

(ア) 新型コロナウイルス感染症対策調整会議

内閣官房、東京都、組織委員会等からなる新型コロナウイルス感染症対策調整会議が設置され、アスリート、大会関係者、観客の 카테고리ごとに、入国、輸送、会場等の場面に応じた対策が議論された。

令和3年4月28日に行われた第7回会議では、変異株等に対応した追加的な対策が示された。

回	日程	内容
第1回～第5回	令和2年8月～11月	アスリート、大会関係者、観客について入国、輸送、会場等の場面ごとに整理
第6回	令和2年12月	「中間整理」の公表
第7回	令和3年4月	変異株等に対応した追加的な対策を公表

(イ) プレイブック

組織委員会、国際オリンピック委員会、国際パラリンピック委員会が共同で、全ての大会参加者と日本の在住者の安全と安心を確保するため、関係者それぞれが守るべき具体的な行動ルールなどを定めた「プレイブック（ルールブック）」を、選手、メディアなどのステークホルダーごとに作成し、順次更新・公表している。

版	日程	内容
第1版	令和3年2月	アスリート、プレス等、4バージョンを公表
第2版	令和3年4月	大会スタッフ等を加えた7バージョンを公表
第3版	令和3年6月	行動管理の強化等を加えた7バージョンを公表

(ウ) 事前キャンプにおける対応

内閣官房は、令和2年11月に「ホストタウン等における選手等受入れマニュアル作成の手引き」を公表し、ホストタウンや事前キャンプ地に対して「受入れマニュアル」の作成を求めるとともに、マニュアルの遵守について相手国と予め合意書を取り交わすことなどを定めている。令和3年4月28日には、変異株の発生・流行を踏まえて一部を改訂した。

イ 神奈川県新型コロナウイルス感染症対策に関する東京2020大会協議会

(ア) 協議会の設置

安全安心な大会の開催に向けて、地域の実情を踏まえた医療体制の提供と、大会関係者に対する徹底した新型コロナウイルス感染症対策について協議を行うため、令和3年5月27日に組織委員会の橋本会長へ協議会設置を提言し、6月4日に第1回協議会が開催された。

(イ) 検討状況

組織委員会、県や横浜市などの関係自治体、県病院協会や県医師会などの関係機関が参加し、東京2020大会における新型コロナウイルス感染症対策について議論を行っている。

これまでに3回開催され、陽性患者発生数シミュレーションの結果を踏まえて、中等症は臨時の医療施設（湘南ヘルスイノベーションパーク内）、無症状・軽症の患者は湘南国際村で受け入れるなど神奈川モデルで対応することに合意した。また、大会関係者の行動管理については組織委員会の監督のもと厳格に行うことなどを確認した。

回	日程	内容
第1回	令和3年6月4日	東京2020大会における新型コロナウイルス感染症対策の確認事項の共有と論点の整理
第2回	令和3年6月11日	大会関係者の感染対策、陽性者数シミュレーションの考え方など
第3回	令和3年6月22日	大会関係者の行動管理、東京2020大会における神奈川モデルでの陽性者受入れなど

(3) 県内開催4競技 (P13 参照)

ア セーリング

令和3年7月25日から江の島ヨットハーバーで開催される。男女合わせて65か国の出場が予定されており、江の島、逗子、葉山沖合の海域において、10種目の競技が行われ、合計で120レースが実施される。

[競技日程]

種目	レース実施日 (予備日含む)
男子RS:X級	7月25日から8月1日まで
女子RS:X級	7月25日から8月1日まで
男子レーザー級	7月25日から8月2日まで
女子レーザーラジアル級	7月25日から8月2日まで
男子フィン級	7月27日から8月4日まで
男子470級	7月28日から8月5日まで
女子470級	7月28日から8月5日まで
男子49er級	7月27日から8月3日まで
女子49erFX級	7月27日から8月3日まで
混合フォイリングナクラ17級	7月28日から8月4日まで

イ サッカー

横浜国際総合競技場を含む全国7会場で開催される。横浜国際総合競技場では、男子は令和3年7月22日から決勝が行われる8月7日までの8試合が、女子は7月27日から準決勝が行われる8月2日までの3試合が行われる。出場国は男子16か国、女子12か国となっている。

[男子出場国]

グループA	グループB	グループC	グループD
日本	ニュージーランド	エジプト	ブラジル
南アフリカ	韓国	スペイン	ドイツ
メキシコ	ホンジュラス	アルゼンチン	コートジボワール
フランス	ルーマニア	オーストラリア	サウジアラビア

〔女子出場国〕

グループE	グループF	グループG
日本	中国	スウェーデン
カナダ	ブラジル	アメリカ
イギリス	ザンビア	オーストラリア
チリ	オランダ	ニュージーランド

ウ 野球・ソフトボール

野球・ソフトボールともに、予選の一部が福島あづま球場で行われるほかは、全て横浜スタジアムにおいて開催される。野球は令和3年7月29日から決勝が行われる8月7日までの15試合が、ソフトボールは7月24日から決勝が行われる7月27日までの11試合が行われる。出場国は男子6か国（日本・イスラエル・韓国・メキシコ・アメリカ・ドミニカ共和国）、女子6か国（日本・アメリカ・イタリア・メキシコ・カナダ・オーストラリア）となっている。

エ 自転車競技ロードレース

コースは、東京都の武蔵野の森公園からスタートし、静岡県富士スピードウェイをゴールとし、総距離は、男子約 244 km（うち相模原市 28.4 km、山北町 1.6 km）、女子約 147 km（同相模原市 28.4 km）となっている。男子は令和 3 年 7 月 24 日、女子は 7 月 25 日に行われる。



(4) セーリング競技の準備

ア 既存艇の移動

東京2020大会・セーリング競技の開催を支援するため、湘南港に保管されている全ての既存艇を江の島島外のマリーナ等に分散して移動した。大会終了後は、10月中旬を目途に再び湘南港への移動を行う。

<艇の主な動き（大会延期決定前からこれまでの経緯）>

区分	湘南港	移動先
大会延期決定前 (令和2年1月時点)	全ての艇 (709艇)	—
大会延期決定時 (令和2年3月時点)	約1割 (74艇)	約9割 (635艇)
大会延期に伴う一時帰港時 〔令和3年1月31日時点〕	<利用者が選択>	
	約6割 (396艇)	約4割 (308艇)
現在～大会期間中 (令和3年5月～8月)	—	全ての艇 (702艇)
大会終了後 (令和3年10月)	全ての艇 (702艇)	—

※ 移動期間中の利用廃止7艇

<艇の移動先（計702艇）>

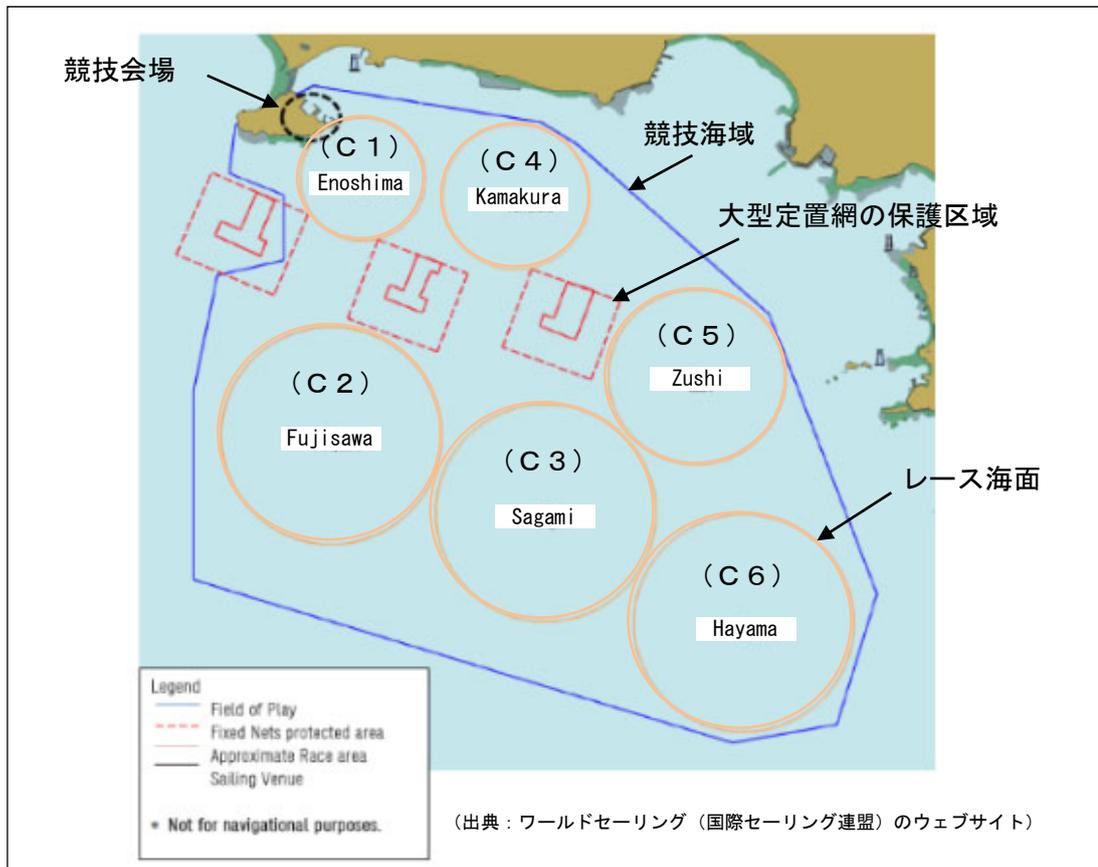
艇種	移動先
ディンギー 571艇	<ul style="list-style-type: none"> ・逗葉フリートハウス（逗子市） ・葉山港（葉山町） ・湘南サニーサイドマリーナ（横須賀市） ・油壺ヨットハーバー（三浦市） ・八景島マリーナ（横浜市金沢区） ・若洲ヨット訓練所（東京都江東区） ・稲毛ヨットハーバー（千葉県千葉市） ・柳島水再生センター（茅ヶ崎市） ・ダイトーコーポレーション南本牧 物流センター（横浜市中区） ・利用者自身で探した移動先
クルーザー (係留) 74艇	<ul style="list-style-type: none"> ・逗子マリーナ（逗子市） ・葉山マリーナ（葉山町） ・シーボニアマリーナ（三浦市） ・みうら・宮川フィッシャリーナ（三浦市） ・シティマリーナヴェラシス（横須賀市） ・八景島マリーナ（横浜市金沢区） ・横浜ベイサイドマリーナ（横浜市金沢区） ・伊東サンライズマリーナ（静岡県伊東市） ・利用者自身で探した移動先

艇種	移動先
クルーザー (陸置) 57 艇	<ul style="list-style-type: none"> ・逗子マリーナ (逗子市) ・葉山マリーナ (葉山町) ・湘南サニーサイドマリーナ (横須賀市) ・シーボニアマリーナ (三浦市) ・油壺ヨットハーバー (三浦市) ・シティマリーナヴェラシス (横須賀市) ・利用者自身で探した移動先

イ レースエリア

組織委員会は、レースエリア及びレース運営方法について、漁業関係者との間で合意された内容に基づき、競技を行う準備を進めている。

【参考】組織委員会が公表したレースエリアの案



ウ 輸送・交通対策

(ア) 江の島周辺で行われる交通規制等



(イ) 大会に向けた交通対策

大会開催に伴う江の島島内の駐車場の休業や、島内への車両通行規制等について、組織委員会と連携して周知に取り組む。

また、江の島周辺の来訪者に対し、公共交通機関が行う新型コロナウイルス感染防止対策を周知し、公共交通機関の利用を促すことで、江の島周辺における円滑な交通環境の実現と観光の両立を図っていく。

エ 競技会場等の整備

(ア) 仮設施設

組織委員会は令和元年12月からセーリング競技会場の仮設工事に着手したが、大会延期により工事を一時中断し、令和3年3月から再開した。現在、仮設施設の設置は概ね完了し、大会で使用する備品類の搬入や、装飾作業を進めている。

(イ) 恒久施設等（県土整備局で実施）

東京2020大会時にレース運営の中心となる施設として使用される江の島セーリングセンターや、島内へのアクセスを円滑にするための江の島大橋の3車線化や島内の歩道舗装など、大会に向けた整備は概ね完了している。

(5) 東京2020大会の成功に向けた取組

ア シティドレッシング等

(ア) 県庁舎等シティドレッシング

東京2020大会の機運を高めるため、本庁舎新庁舎間の渡り廊下や県立スポーツセンター、湘南モノレールのドレッシング（装飾）を行っている。今後、新たに本庁舎敷地外壁を大会エンブレム等でドレッシングするほか、江ノ電の車内に子ども達が大会を応援するために描いたポスターを掲出する。



(本庁舎ドレッシングのイメージ)



(江ノ電車内のイメージ)

(イ) セーリング競技関連シティドレッシング等

セーリング競技会場となる江の島周辺の一般国道134号の横断歩道橋や道路照明灯等の一部に横断幕やフラッグによるドレッシングを実施するとともに、最寄り駅から観客入退場口までの徒歩ルート（ラストマイル）を壁面シールやフラワーレーン等でドレッシングする。また、江の島ヨットハーバーで二度目のオリンピックが開かれることを記念し、その記憶を継承していくため、江の島弁天橋北側入口にモニュメントを設置（大会終了後は湘南港内に移設予定）したほか、湘南港内に大会概要や出場した日本代表選手等を記載した銘板を設置する。



(フラッグによるドレッシングのイメージ)



(壁面シールによるドレッシングのイメージ)

イ 機運醸成事業

神奈川県ゆかりの選手を応援するとともに大会の機運を高めるため、壮行会を開催した。

実施日時：6月19日(土) 12時から13時30分まで

※9月6日(日)までアーカイブ配信予定

実施方法：新型コロナウイルス感染症対策として、オンラインで実施
日本代表内定選手は、リモートで参加

また、セーリング競技の日本代表内定選手や神奈川県ゆかりの選手を応援するため、インタビュー動画を県ホームページ等で引き続き発信していく。

さらに、大会終了後には、出場選手の栄誉をたたえ、大会の記憶が県民に深く刻まれるよう、祝賀会を新型コロナウイルス感染症の状況に配慮しながら開催する。

ウ 聖火リレー

(ア) オリンピック聖火リレー

県では、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、令和3年6月28日(月)から30日(水)に実施を予定していた、オリンピック聖火リレーの公道走行を中止した。

聖火リレーの公道走行については、組織委員会から「原則として、緊急事態宣言や不要不急の外出自粛が発出されている場合は実施を見合わせる」との判断基準が示されており、本県におけるまん延防止等重点措置の適用が、当初予定されていた期限の6月20日以降に解除されたとしても、感染状況に鑑みると引き続き外出自粛要請については継続せざるを得ない状況にあったため、東京2020オリンピック聖火リレー神奈川県実行委員会として中止の判断をし、組織委員会に伝えた。

公道走行の実施に代えて、各日のセレブレーション会場において走行予定ランナーによる点火セレモニー等を実施した。

(イ) パラリンピック聖火フェスティバル

「ともに生きる社会かながわ」の実現に向けた県民総ぐるみの思いを込めて全市町村で「採火式」を行った上で、その火を一つにし、東京へと送り出す「パラリンピック聖火フェスティバル」を開催する。

実施日は、各市町村の採火式が令和3年8月12日（木）から15日（日）の間、神奈川県が集火・出立式が令和3年8月15日（日）を予定している。

なお、パラリンピック聖火リレーは、競技会場が所在する静岡県・千葉県・埼玉県・東京都でのみ実施され、本県では行われない。

(ウ) 東京2020聖火リレートーチの展示

聖火リレーの機運醸成を図るため、令和3年3月31日までオリンピックとパラリンピックの聖火リレーのトーチを県庁新庁舎に展示し、4月からは、希望する市町村において順次展示した。



(聖火リレートーチの展示の様子)

エ 事前キャンプ (P14参照)

海外の選手が安心して事前キャンプを行い、地域住民も安心して選手を迎えられるように、自治体において感染防止策をまとめた「受入れマニュアル」を作成し、事前に相手国と合意することとされている。県が協定に加わっている8か国のうち、オリンピックの事前キャンプを行う7か国については、合意に向けた調整を進めている。

また、選手等の検査費用等に充てるため、国のホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策交付金を活用し、県内市町に対し支援を行っている。

なお、令和3年6月30日現在、平塚市・リトアニア（パラリンピック）、小田原市・オーストラリア（7人制ラグビー）・モルディブ、厚木市・ニュージーランド（バスケットボール、ゴルフ、車いすラグビー）の事前キャンプが、新型コロナウイルス感染拡大等の理由により取り止めとなった。これにより、本県における事前キャンプ実施予定は、10市3町5団体で14か国となっている。

オ ライブサイト

県では、東京2020大会の期間中、大型ビジョンで競技中継等を観戦することができる「ライブサイト」を、オリンピックは片瀬東浜海水浴場で、パラリンピックは小田原城址公園でそれぞれ実施する予定だったが、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、中止した。なお、テレビ中継の機会が少ないセーリング競技については、インターネットで配信される競技映像をより楽しめるよう、レース前にその日の見どころなどを案内する番組等の配信を検討していく。

＜ライブサイトを予定していた会場＞

オリンピック：片瀬東浜海水浴場（7月25日～8月5日）

パラリンピック：小田原城址公園（8月28日、29日、9月4日、5日）

カ その他

(ア) 記録誌

東京2020大会の成功に向けてオール神奈川で一丸となって取り組んだ歩みを後世に伝えるため、記録誌や記録映像を作成する。

(イ) チケット

県では、児童・生徒の観戦機会確保のために用意された「学校連携観戦チケット」をはじめとして、県や市町村として必要なチケットを組織委員会と調整し、確保した。

※「学校連携観戦チケット」とは、次世代を担う子どもたちに、東京2020大会が一生の財産として心に残るような機会を提供することを目的としたチケットで、公立及び私立の小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校が対象。観戦できるのは県内開催4競技とパラリンピックの一部の競技で、価格はオリンピックが2,020円、パラリンピックが1,500円となっている。県は、購入代金の一部を支援する。（教育局・福祉子どもみらい局で実施）

(ウ) 大会開催中の情報連携

大会を円滑に運営するため、大会期間中、県庁及び江の島会場付近に連絡本部を設置し、定時報告及び緊急事態等に備えた体制を整備する。また、県内自治体との連携体制も構築する。

< 県内開催競技日程 >

競技名 日程	セーリング	サッカー (◎は横浜国際総合競技場)		野球・ソフトボール (◎は横浜スタジアム)		自転車競技 (ロードレース)
		男子	女子	野球	ソフト	
7月21日(水)			○		○	
7月22日(木)		◎一次ラウンド 〔・コートジボワール×サウジアラビア ・ドバイ×アラビヤ〕			○	
7月23日(金)	開会式					
7月24日(土)			○		◎	男子
7月25日(日)	◎	◎一次ラウンド 〔・アラビヤ×コートジボワール ・サウジアラビア×ドバイ〕			◎	女子
7月26日(月)	◎				◎	
7月27日(火)	◎		◎一次ラウンド 〔・オランダ×中国〕		◎3位決定戦 決勝	
7月28日(水)	◎	◎一次ラウンド 〔・韓国×ロシア ・フランス×日本〕		○		タイムトライアル男女
7月29日(木)	◎			◎		
7月30日(金)	◎		◎ 準々決勝 (うち1試合)	◎		
7月31日(土)	◎ 決勝	◎ 準々決勝 (うち1試合)		◎		
8月1日(日)	◎ 決勝			◎		
8月2日(月)	◎ 決勝		◎ 準決勝 (うち1試合)	◎		
8月3日(火)	◎ 決勝	○(準決勝)		◎		
8月4日(水)	◎ 決勝			◎準決勝		
8月5日(木)			○(3位決定戦)	◎準決勝		
8月6日(金)		○(3位決定戦)		○(決勝)		
8月7日(土)		◎ 決勝		◎3位決定戦 決勝		
8月8日(日)	閉会式					

<県内の事前キャンプ決定状況一覧(網掛けが中止となった事前キャンプ)>

	決定年月	団体名	相手国
1	平成27年9月	県、小田原市、箱根町、大磯町、星槎グループ	エリトリア国 (オリンピック)
2	平成28年2月	横浜市、川崎市、慶應義塾大学	英国 (オリンピック)
3	平成28年10月	県、平塚市	リトアニア共和国 (オリンピック)
4	平成29年4月	県、小田原市、箱根町、大磯町、星槎グループ	ブータン王国 (オリンピック)
5	平成29年6月	相模原市	ブラジル連邦共和国 (オリンピック)
6	平成29年7月	葉山町、大同生命保険(株)	英国 (セーリング)
7	平成29年10月	小田原市	モルディブ共和国 (オリンピック)
8	平成30年1月	県、相模原市、(公社)日本ボート協会	カナダ (オリンピック・ボート)
9	平成30年4月	鎌倉市	フランス共和国 (セーリング)
10	平成30年4月	県、小田原市、箱根町、大磯町、星槎グループ	ミャンマー連邦共和国 (オリンピック)
11	平成30年5月	横浜市、川崎市、慶應義塾大学	英国 (パラリンピック)
12	平成30年5月	県、平塚市	リトアニア共和国 (パラリンピック)
13	平成30年8月	小田原市、ヒルトン小田原リゾート&スパ	オーストラリア連邦 (7人制ラグビー)
14	平成30年9月	逗子市、(株)リビエラ	スペイン王国 (セーリング)
15	平成31年2月	厚木市	ニュージーランド (バスケットボール)
16	平成31年4月	厚木市	ニュージーランド (ゴルフ)
17	令和元年6月	横須賀市	イスラエル国 (オリンピック・柔道)
18	令和元年9月	県、藤沢市	ポルトガル共和国 (パラリンピック)
19	令和元年10月	厚木市	ニュージーランド (車いすラグビー)
20	令和2年1月	県、藤沢市	エルサルバドル共和国 (オリンピック)
21	令和2年2月	厚木市	ニュージーランド (サッカー)
22	令和2年11月	県、藤沢市	エジプト・アラブ共和国 (フェンシング)
	計	県及び10市3町5団体	14か国

(注) アンダーラインはパラリンピック

<ホストタウンの登録状況>

	登録年月	登録団体名	相手国
1	平成28年 1月	県、小田原市、箱根町、大磯町	<u>エリトリア国</u>
			<u>ブータン王国</u>
			<u>ミャンマー連邦共和国</u>
2		横浜市	<u>英国</u>
			チュニジア共和国・イスラエル国
	ベナン共和国・ボツワナ共和国		
	コートジボワール共和国		
	モロッコ王国、ブルガリア共和国		
3		川崎市	<u>英国</u>
4		平塚市、県	<u>リトアニア共和国</u>
5		厚木市	<u>ニュージーランド</u>
6	平成29年 7月	小田原市	モルディブ共和国 オーストラリア連邦
7		葉山町	英国
8	平成29年12月	相模原市	ブラジル連邦共和国 カナダ
9	平成30年12月	鎌倉市	フランス共和国
10	平成31年 2月	逗子市	スペイン王国
11	平成31年 4月	茅ヶ崎市	北マケドニア共和国
12	令和元年10月	県、藤沢市	<u>ポルトガル共和国</u>
			エルサルバドル共和国 エジプト・アラブ共和国
13		横須賀市	イスラエル国
	計	県及び11市 3町	24か国

(注) アンダーラインは共生社会ホストタウン*相手国

*パラリンピックの事前キャンプ受入等を契機として、心のバリアフリー、ユニバーサルデザインの街づくりなど、共生社会の実現に向けた取組を推進するホストタウン

2 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（ねんりんピックかながわ2022）について

全国健康福祉祭（愛称：ねんりんピック）は、スポーツや文化種目の交流大会をはじめ、健康や福祉に関する多彩なイベントを通じ、主に60歳以上の高齢者を中心とする国民の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与するため、昭和63（1988）年から毎年都道府県持ち回りで開催されている。

令和3年度は神奈川県を開催地とすることが決定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け、昨年度（令和2年度）開催予定であった「第33回全国健康福祉祭ぎふ大会」が1年延期されたことに伴い、「第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（愛称：ねんりんピックかながわ2022）（以下「大会」という。）も令和4年度に開催することとなった。

(1) 全国健康福祉祭（ねんりんピック）の概要

ア 主催

厚生労働省、開催地都道府県（指定都市）、
一般財団法人長寿社会開発センター

イ 共催

スポーツ庁

ウ 開催地

第1回（昭和63年）の兵庫県開催以降、各県持ち回りで開催

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開催地	和歌山県	（延期）	岐阜県	神奈川県	愛媛県	鳥取県

エ 参加者

主たる参加者は60歳以上（都道府県及び指定都市単位で参加）

オ 前回大会（令和元年和歌山大会）の状況

- ・大会名： 第32回全国健康福祉祭和歌山大会
（ねんりんピック紀の国わかやま2019）
- ・会期： 令和元年11月9日（土）～12日（火）
- ・会場： 紀三井寺公園陸上競技場 他
- ・実施種目： 卓球、テニス、ゲートボール等27種目
（スポーツ・ふれあいスポーツ・文化交流大会）
- ・参加者数： 選手・役員等 9,646人
延べ参加人数 約56万人（観客等含む）

(2) 大会の準備状況等について

ア 大会の概要

- (ア) 名称 : 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会
- (イ) 愛称 : ねんりんピックかながわ2022
- (ウ) 主催 : 厚生労働省、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、
一般財団法人長寿社会開発センター
- (エ) 共催 : スポーツ庁
- (オ) 大会テーマ : 神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔
～未病改善でスマイル100歳～
- (カ) 会期 : 令和4年11月12日(土)～11月15日(火)
- (キ) 参加予定人員 : 延べ約60万人(観客含む)
- (ク) マスコットキャラクター : かながわキンタロウ
- (ケ) 総合開会式及び総合閉会式 :
 - a 総合開会式
開催日: 令和4年11月12日(土)
会場: 横浜アリーナ
 - b 総合閉会式
開催日: 令和4年11月15日(火)
会場: 横須賀芸術劇場
- (コ) 交流大会開催種目 : 32種目・26市町

イ これまでの取組(準備状況)

- (ア) 「大会基本構想」の策定
平成31年2月に「ねんりんピックかながわ2021実行委員会」(令和2年に「ねんりんピックかながわ2022実行委員会」に改称。以下「実行委員会」という。)を設立し、大会の概要をまとめた「大会基本構想」を策定した。
- (イ) 「大会実施要綱」等の策定
「大会基本構想」を基に、大会のより詳細な事業内容を定めた「大会実施要綱」及び総合開会式及び総合閉会式の基本的な考え方を定めた「総合開会式・閉会式基本計画」を令和2年1月に策定した。
- (ウ) 「大会実施要綱[改訂版]」の策定
大会の延期が決定したことにより、会期変更に伴う日程や会場の変更等を踏まえた「大会実施要綱[改定版]」を令和3年1月に策定した。

ウ 大会成功に向けた令和3年度の取組

(ア) 「大会開催要領」の策定

「大会実施要綱」を基に、各交流大会の競技規則や競技方法等を具体的に定めた「事業内容」、各イベントへの「参加手続要項」や「参加申込様式」、宿泊・輸送、医事衛生に関する要綱等を記載した「大会開催要領」を策定する。

(イ) 機運醸成に向けた取組

a 広報活動の実施

大会専用ウェブサイト、SNSによる情報発信や、広報キャラバン隊の結成、大会オリジナルソング・ダンスを活用したPR動画の作成により、開催機運の醸成を図る。

b 県民参加の推進

ボランティアを募集するなど、県民参加の取組を推進する。

(ウ) 協賛金等の募集

大会運営を円滑に進めるため、広告協賛金等を広く募集する。

(エ) 各種実施計画の策定

a 「総合開会式・閉会式実施計画」の策定

「総合開会式・閉会式基本計画」に基づき、式典全体の演出方法や式典音楽、アトラクション等の内容を具体化した「総合開会式・閉会式実施計画」を策定する。

b 「イベント実施計画」の策定

山下公園等で行われる各イベント会場の効果的な配置やオリジナルイベントの内容等を具体化した「イベント実施計画」を策定する。

c 「輸送実施計画」の策定

大会に参加する選手及び監督等に係る輸送方法等を定めた「輸送実施計画」を策定する。

(オ) 来県意向調査の実施

選手等の参加人数、来県方法等を把握するため、各都道府県及び政令指定都市の選手派遣団体に対し、意向調査を行う。

(カ) 交流大会開催準備

交流大会の円滑な運営に向け、種目別リハーサル大会の開催など、各交流大会の企画・運営を行う市町実行委員会に対し、準備経費の補助等を行う。

(キ) 新型コロナウイルス感染症対策の検討

新型コロナウイルス感染症に関し、岐阜大会やその他のスポーツイベントの状況などを参考に、適切な感染症対策を検討する。

エ スケジュール

令和3年4月	第1次来県意向調査実施
8月	種目別リハーサル大会の実施
10月	大会ボランティアの募集開始 ねんりんピック岐阜2021の視察
令和4年1月	「大会開催要領」を策定
	第2次来県意向調査
3月	PR動画の公開 各種実施計画の策定

(参考) 交流大会開催種目及び会場地

(スポーツ交流大会：10種目)

種目	会場地
卓球	横須賀市
テニス	横浜市
ソフトテニス	小田原市・南足柄市
ソフトボール	小田原市
ゲートボール	藤沢市
ペタンク	大井町
ゴルフ	箱根町
マラソン	山北町
弓道	秦野市
剣道	伊勢原市

(ふれあいスポーツ交流大会：18種目)

種目	会場地
水泳	相模原市
グラウンド・ゴルフ	茅ヶ崎市
オリエンテーリング	真鶴町
ラグビーフットボール	厚木市・海老名市
サッカー	横浜市
ソフトバレーボール	藤沢市
なぎなた	川崎市
ウォークラリー	座間市
太極拳	大和市
軟式野球	川崎市・秦野市・中井町
ターゲット・バードゴルフ	綾瀬市
バウンドテニス	相模原市
ダンススポーツ	川崎市
パークゴルフ	開成町
インディアカ	南足柄市
スポーツウエルネス吹矢	平塚市
サーフィン	茅ヶ崎市・大磯町
スポーツチャンバラ	鎌倉市

(文化交流大会：4種目)

種目	会場地
囲碁	平塚市
将棋	愛川町
俳句	湯河原町
健康マージャン	厚木市

3 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた県立スポーツ施設の休館等について

(1) 経緯

令和3年1月7日、新型インフルエンザ等対策特別措置法第32条第1項に基づく緊急事態宣言を受け、新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部が定めた「特措法に基づく緊急事態措置に係る神奈川県実施方針」では、県民利用施設については原則休館することとなったため、県立スポーツ施設も1月12日より原則休館とした。

その後、緊急事態宣言は3月21日で解除となったが、4月19日までのリバウンド防止期間及び4月20日からのまん延防止等重点措置の延長（7月11日まで）により、県立スポーツ施設については引き続き原則休館としている。

(2) 「原則休館」の概要

- ・ 7月11日(日)までの個人利用・団体利用は、ともに原則休止。
- ・ 既に予約済みのものについては予約の取り消しは行わない。
- ・ 伊勢原射撃場のナショナルトレーニングセンターとしての選手強化事業、及び警察が行う銃砲所持許可に係る講習・教習は実施する。
- ・ スポーツセンターについては、かながわ緊急酸素投与センターが開設した場合は、陸上競技場と宿泊棟（2階）の利用を停止する。
- ・ まん延防止等重点措置の対象区域にある施設の夜間利用については、原則として20時までの利用とする。

<参考> 県立スポーツ施設

施設名	屋外・屋内施設
スポーツセンター	(屋外) 陸上競技場、補助競技場・フットサルコート、球技場、テニスコート、駐車場 (屋内) スポーツアリーナ1、スポーツアリーナ2、宿泊棟、グリーンハウス
西湘スポーツセンター	(屋外) テニスコート、練習コート、レクリエーション広場、スポーツ広場、ニュースポーツ広場 (屋内) 体育館、小体育室、トレーニング室、会議室
シンコースポーツ 神奈川県立武道館	(屋内) 柔道場、剣道場、小道場、弓道場、会議室
スポーツ会館	(屋内) 体育館、多目的室、会議室
山岳スポーツセンター	(屋外) リードウォール、スピードウォール (屋内) 宿泊棟、研修・トレーニング室
相模湖漕艇場	(屋外) 湖面利用、艇庫利用 (屋内) トレーニング室、研修室
宮ヶ瀬湖カヌー場	(屋外) 湖面利用、艇庫利用 (屋内) 会議室、研修室
日本クレ射撃協会 神奈川県立伊勢原射撃場	(屋外) クレー射場、ライフル射場